

(仮称) 学びの森官民連携型賑わい拠点創出事業に係る公募設置管理制度
(Park-PFI) 活用のためのマーケットサウンディング結果

「P-PFI制度」による事業者公募に向け、マーケットサウンディングを行いましたので、結果を報告します。

1. 調査期間

【実施要領の公表】

令和元年5月10日（金）

【提案者との個別対話】

令和元年6月6日（木）～26日（水）

【提案者との追加個別対話】

令和元年9月6日（金）～18日（水）

2. 参加者

【個別対話】

10団体

【追加個別対話】

4団体

3. 主な提案

①公募対象公園について

- ・施設の機能については、飲食店舗を中心に様々な機能のご提案がありました。
- ・施設の規模については、約 200 m²～700 m²まで様々なご提案がありました。
- ・施設の営業時間について、22 時まで行いたいというご意見がありました。

②特定公園施設について

- ・敷地内にトイレが必要というご意見が多数ありました。
- ・子どもを遊ぶことができる場を創出する必要があるというご意見が多数ありました。
- ・樹木を活かしたいというご意見が多数ありました。
- ・JR の線路への安全対策が必要であるというご意見が多数ありました。
- ・公園施設内に駐車場を整備したいというご意見もありました。
- ・公園施設内のバリアフリー対応についてのご意見もありました。
- ・公園施設内に防犯カメラを設置したいというご意見もありました。

③ 利便増進施設について

- ・周辺の都市公園内に広告塔を設置したいという意見もありました。

④ 取り組みに当たっての課題

- ・平日と週末の来客差を懸念しているという意見がありました。
- ・定期的に行なわれるイベント自体で収益を見込むことは難しいという意見がありました。
- ・「公募設置等指針」の公示から「公募設置等計画」の提出までの期間をできるだけ長くしてもらいたいという意見がありました。

4. 今後の予定

今回の個別対話でいただいたご意見・ご提案を踏まえ、公募条件の検討を進め、事業者公募を実施します。